

南橋地区地域づくり推進協議会 平成30年度活動報告

自然環境部会

第12回赤城白川まつりを開催

4月29日(祝)

夏日となった快晴の中、「第12回赤城白川まつり」を開催しました。開会セレモニーに続いて「子ども和太鼓の会」の力強い演奏で場が盛り上がり、参加した約500人の地域の皆さんが一斉に赤城白川の清掃活動を行いました。流域5自治会により行われている草刈り作業と合わせ、この清掃活動の成果でしょうか、ごみはさらに減少しました。皆さんお疲れ様でした。

- ・日時 平成30年4月29日(日・祝) 午前10時～11時20分
- ・場所 赤城白川「水辺の楽校」(細井小西の細井新橋下流)から上流へ、下流へ



角田会長あいさつと自治会長の皆様

来賓の皆様(山本市長あいさつ)

「南橋子ども和太鼓の会」の演奏



河川敷を上流・下流へ分かれてのごみ拾い

今年さらにごみ減少
燃えるごみ 15袋
燃えないごみ 2袋
(金属類、ビン少量)

「赤城白川源流を訪ねる会」を開催

6月30日(土)

富士見地区地域づくり協議会と共催の「赤城白川源流を訪ねる会」は、今年で第3回となり、27名が参加しました。赤城白川の源流は、一昨年よりも少し沢を下った場所で、水温は9℃、プラナリア(篠原先生:頭が三角ならばミヤマウズムシ)を見つけました。また、赤城大沼用水土地改良区の大沼取水口、赤城白川分離水門、第1円筒分水工や小水力発電所などを見学してきました。



今年の赤城白川の源流

源流で参加者の記念撮影

大沼の赤城大沼用水取水口

実施回数	日時	参加人数	内容
1	4月19日(木)	8人	駐車場、田口菜畑周辺草刈作業
2	4月21日(土)	60人	ヤマザクラ観桜会
3	5月25日(金)、6月2日(土)	35人	駐車場草刈、草刈作業(第1回)
4	7月31日(火)、8月4日(土)	33人	駐車場草刈、草刈作業(第2回)
5	9月30日(日)、10月8日(月)	33人	駐車場草刈、草刈作業(第3回)
6	10月16日(火)	南橘中学校生徒と地域住民 等で共同作業 240人	自然体験学習(草刈、巣箱設置、樹名 板設置、のぼり旗設置 等)
7	11月3日(土)	19人	自然観察会
8	11月24日(土)	36人	ヤマザクラ記念植樹祭(冬支度)

橘山ヤマザクラ観桜会(第2回)を開催 【4月21日(土)】

桜は観られませんでした。快晴の木漏れ日とそよ風一杯の中、60人を超える皆さんが参加し、「さくら一ず」の大正琴の演奏、「たこっ茶」の南京玉すだれの演技と絶妙なトーク、「オカリナクラブ響き」のオカリナの演奏が行われました。春や桜をテーマとした曲など馴染み深い曲の演奏を聴いたり、金子金五郎さんの歌詞指導で演奏に合わせてみんなで合唱したりして山の音楽会を楽しみました。



「さくら一ず」の演奏と金子さんの歌詞指導



「たこっ茶」



「オカリナクラブ響き」

南橋中学校1年生と橘山環境整備共同作業を実施 【10月16日(火)】

南橋中1年の生徒・先生約200人と田口町自治会や橘山憩いの森愛護会の方々が一緒に、身近な里山「橘山」についての学習、草刈り、巣箱の設置、樹木の名札つけなどの共同作業を行いました。



橘山について学習



草刈り作業



巣箱の架け替え作業



樹名板の架け替え作業



のぼり旗の設置作業



午後の実地見学(ヤマザクラ植樹地)

橘山の自然観察会 を開催 【11月3日(土)】

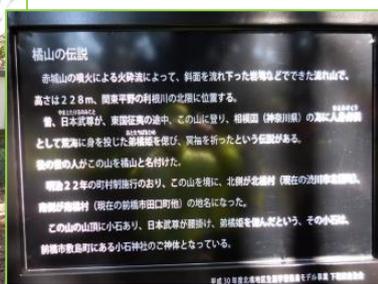
橘山憩いの森愛護会、田口町自治会と共催で橘山の自然観察会 を開催しました。

当日は19名が集まり、「南橋の自然観察と環境を守る会」の方々から、地名の由来となった橘山(標高228m)の植生や昆虫、野鳥などの説明を受け、身近な橘山の自然の大切さを体験しました。

山頂には、渋川市下箱田自治会により山頂標柱と「橘山の伝説」の説明板が新たに設置されました。



渋川市下箱田自治会が設置した山頂標柱と説明板



「ツチグリ」(きのこ)発見

橋山ヤマザクラ植樹記念祭を開催 【11月24日（土）】

平成19年の第1回植樹から11年が経過しました。

今年も、橋山憩いの森愛護会や植樹会員の皆さん36人が参加し、「橋山ヤマザクラ植樹記念祭」を開催しました。来春、満開の花が咲くように、周辺の雑草の除去や根元に落葉・枯草を集めて、冬の冷気・乾燥からヤマザクラを守る作業や名札の付替えなどを行いました。



開会セレモニー



根元への落葉寄せ



名札の確認

鎌倉中の活動紹介

鎌倉中1年生による赤城白川河川清掃活動 10月5日（金）

鎌倉中学校1学年の生徒・先生130人余りが、龍蔵寺町自治会長や河川愛護会の皆さんと一緒に赤城白川の河川清掃活動（枯れ草の集積作業や空き缶などのごみ拾い等）を行いました。



龍蔵寺町副自治会長さんの作業説明



清掃作業の様子



花・緑いっぱい部会

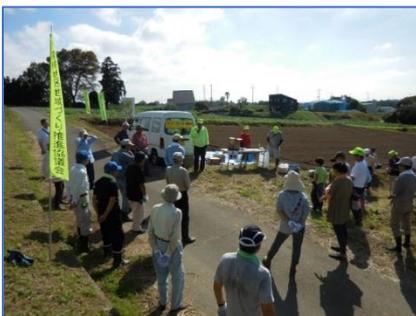
田口菜 菜の花プロジェクト

日時	参加人数	内容
平成 30 年 5 月 17 日 (木)	8 人	田口菜畑周囲の草刈り作業等
7 月 19 日 (木)	5 人	田口菜畑周囲の草刈り作業等
9 月 26 日 (金)	6 人	田口菜畑周囲の草刈り作業、化成肥料の散布等
10 月 6 日 (土)	46 人	田口菜の種まき作業
12 月 27 日 (火)	7 人	田口菜の消毒
平成 31 年 3 月 2 日 (土)	41 人	摘み菜講習会、摘み菜開始
通年	岩崎部会員	田口菜畑の耕運等管理

※ 今年は、田口菜の種を収穫していないため、菜種油や油かすはありません。

田口菜の種まきを実施 【10月6日(土)】

昨年は雨のため中止になりましたが、今年は絶好の秋晴れの中、菜の花プロジェクト会員やエコクラブの子ども達、協議会員など、46人が参加し種をまきました。種まきが初めての人も慣れた会員と一緒に汗を流し、しだいに播種器をスムーズに転がせるようになっていました。4台の種まき器がフル稼働して、1時間もかからずに6反ほどの畑に種をまくことができました。



開始式



みんな協力しての種まき・エコクラブの子ども達もがんばりました



田口菜畑の草刈り、肥料散布、害虫消毒作業の様子



田口菜の摘み菜講習会・菜摘みを開始 【3月2日（土）】

昨年10月に蒔いた種が元気に育ち、40人余りの田口菜プロジェクト会員やエコクラブのこども達が集まり摘み菜講習会に続いて菜摘みを楽しみました。柔らかくて美味しそうな菜っ葉を袋いっぱい摘んでいました。



9時～開始式



摘み菜講習（芝田指導員）



摘み菜の様子

ごみ減量・リサイクル部会

春の衣類等交換会を支援

5月26日(土)

「南橋リサイクルの会」主催の衣類等交換会が開催されました。200人を超える皆さんが参加され、不用となった衣類や日用雑貨品、書籍が持ち込まれ、配布の始まる10時にはブルーシートやテーブルの上が溢れんばかりとなり、配布開始と同時に物と参加者でホールがいっぱいになりました。



古着・日用雑貨品・書籍等の交換会の様子

※「秋の衣類等交換会」は、南橋公民館建替工事により会場確保が困難なため中止しました。

「親子で廃油石鹼づくり教室」を開催

7月7日(土)

リサイクルの会の皆さんに指導をいただき、応募いただいた5家族11人が参加し、苛性ソーダに水と廃油を混ぜ掻き混ぜる作業や牛乳パックに入れて蓋をする作業など、廃油石鹼づくりの体験を楽しみました。最後に、自分たちで作った給食用牛乳パック入り石鹼を記念に持ち帰りました。



苛性ソーダを水で溶く



廃食油を加えキャラメルのように
なるまで掻き混ぜる



牛乳パックに入れて
固まるまで1ヵ月待つ

ごみ減量化先進地への視察研修会を開催

11月9日(金)

部会員など19人が参加して、ごみ減量化に取り組む長野県の2団体を視察してきました。

午前の松本市では、不用食器の3R活動(リデュース、リサイクル、リユース)を行っている「波田不用食器回収委員会」(織田代表)の活動内容や先進的な取組みを視察しました。

午後は、長野市の「NPO法人 みどりの市民」(渡辺事務局長)が行っている生ごみの堆肥化(減量化)の取組みについて見学してきました。

どちらの活動も、大変な苦勞があつて今の活動に結びついていました。行政や地元大学との連携、地道な普及活動など、参加者はすごい熱意と行動力に感嘆していました。織田代表の「楽しみながら」、「ボランティアに徹して」、「明確な役割分担」、「女性だからできること」など、これから

の活動キーワードをいただきました。



織田代表の熱心な説明と聞き入る参加者



粉碎陶器から再生した食器



渡辺事務局長の説明



農業研修センター所長の説明と野菜くずの堆肥化（モデル事業）



福祉部会

南橋子育て井戸端サロンの活動を支援

毎月2回開催

南橋子育て井戸端サロンは、親子の友だちづくり・情報交換の場として育児ボランティアの皆さんがサポートし保護者の方が運営しています。南橋公民館で月2回開催されました。



親子交流（南橋公民館2階和室）



寝相アートの写真パネル

生活支援体制整備事業への取組み

南橋地区研修会に参加 【4月25日（水）】

高齢者の地域における日常生活の支援などについて体制整備を考える「第1回南橋地区研修会」に多くの部会員が参加しました。事業の内容や今後の進め方について説明がありました。



岩崎地区社協会長あいさつ（本会福祉部会長）



研修会の様子

第2回企画会議に参加 【10月12日（金）】

今後の事業の進め方の協議や下小出町、田口町などから活動現状の発表がありました。



広報部会

地域探検隊「さくらロードを歩いてみよう」を開催 4月1日(日)

7回目の今年も、過去最多を更新し72名の皆さまに参加いただきました。

春晴の中、今年の桜は満開でした。桜一色のトンネルの中を歩き、舞い始めた花びらもきらきらと輝いていました。約4kmのコースを最高のウォーキングで楽しみました。



日輪寺境内の桜の下で記念写真



満開の桜の中をウォーキング



天神橋から上流を望む

なんきつ地域づくり通信第19号(7月1日号)を発行

なんきつ 2018年7月1日号
環境にやさしい南橋地域に
地域づくり通信 第19号
編集・発行 南橋地区地域づくり推進協議会 広報部会 事務局:南橋公民館内 ☎231-2376

推進大会を盛大に開催 地域の関心さらに高まる!!

第12回南橋地区地域づくり推進大会が、3月14日(土)南橋公民館で開催されました。

大会は、230人の方に参加いただき盛大なものとなりました。
角田会長はじめ来賓の方々にあいさつをいただいた後、なんきつこどもエコクラブ・南橋中・鎌倉中から活動レポート、また、5部会の取組み報告があり、次年度の事業計画と地域づくり宣言を採択しました。

第2部の特別講演では、川原町の小野内科クリニック院長 小野久米夫先生に「利根川の変遷～前橋と古利根川～」の演題で講演をいただきました。

角田会長のあいさつ

「利根川の変遷～前橋と古利根川～」をテーマに講演する 小野久米夫先生

利根川流路の変遷と身近な地名や地形の由来など、先生が独自に研究された成果に感嘆

こどもエコクラブの活動発表

南橋中学校 鎌倉中学校

地域の人との共同による、橋山の清掃作業と自然の学習はとても貴重な体験

『前橋一の鎌倉中』を掘り取るためあいさつ運動や地域清掃などを進行

中学生の活動発表

南橋中学校 鎌倉中学校

南橋リサイクルの会

5月26日、恒例の衣類や日用品などの交換会が盛会に開催されました。

南橋リサイクルの会に「南橋市民活動表彰」

「これからの主要予定」

- 衣類等交換会 未定
- 田口菜種まき 10月上旬
- 地域探検(関根町・南橋町) 10月13日(土)

お気づきの点は、南橋市民サービスセンターTEL.231-2376まで

なんきつ 地域づくり通信 第19号 2018年7月1日号 (2)

4月1日開催 南橋地域探検隊
72名の皆さんが参加 満開の桜を満喫

「さくらロードを歩いてみよう」
春晴れの中 桃ノ木川沿いの満開の桜並木をゆったりと歩きながら、美しい桜の風景を楽しみました。

「赤城白川まつり」 4月29日開催
清掃活動に500人が参加
今年で12回目、活動も定着し、さらにごみが減りました。
5自治会による草刈り作業も事前に行われ、きれいになりました。
子どもと太鼓の力強い演奏しました。

燃えるごみの量
ワースト1位は群馬(H28)
家庭から出る一人当たりの燃えるごみの量が、都道府県別で群馬県が最も多い。(環境省一般廃棄物処理実態調査) 分別(リサイクルへ)、リユースによる減量化が大切!

29年度 南橋公民館 リサイクル庫の回収実績

*新聞紙	34,450 kg
*雑誌	31,960 kg
*タンボール	16,080 kg
*雑古紙	12,980 kg
*紙パック	350 kg
*古着類	10,810 kg
合計	106,630 kg

(前年度対比 5,750kg増)

廃食用油回収実績
平成28年 2,330 kg
平成29年 2,843 kg
(前年度対比 513kg増)

編集を終えて・・・平成19年度にスタートしさまざまな活動をして、12年目の大会を開催しました。特別講演には、医業の傍ら地名や地形の研究をして有名な川原町「小野内科クリニック」の小野先生から「利根川の変遷(前橋と古利根川)」と題して講演をしてもらいました。南橋地区にもとても関連があり、地域や地名に関心を持った人達が多数参加され大変盛況な大会となりました。【広報部会長:萩原】

地域探検「関根町・南橋町を歩く」を開催

10月13日(土)

第6回地域探検してみよう!!(関根町・南橋町編)を実施しました。秋晴れのハイキング日和の中、役員を含め28人が参加し、関根町の4つのポイントをめぐり約2.1km歩いた後、南橋町の自治会事務所でスライドを使って町の歴史について説明をいただきました。今回で14町を一巡したので、まとめたものを作りたいと考えています。



開始式



関根発電所見学



赤城神社 岸自治会長の説明



金剛寺にて記念撮影



県総合スポーツセンター



南橋町の生い立ち 広瀬さん説明

なんきつ地域づくり通信第20号(1月1日号)を発行

2019年1月1日号 (1)

なんきつ 地域づくり通信 第20号

編集・発行 南橋地区地域づくり推進協議会 広報部 事務局:南橋公民館内 TEL231-2376

第6回 地域探検隊

関根町・南橋町めぐり

十月十三日、二十一人の参加により「地域探検してみよう」を開催しました。今年度は関根町の名所を巡った後、南橋町の自治会事務所で町の歴史について学びました。

関根町: 関根発電所～赤城神社～金剛寺～くま総合スポーツセンター(約2.1kmを散策し、各ポイントで説明をいただきました。)

南橋町: 町のあらましや歴史についてスライドにより説明をいただきました。 ※ 南橋地区14町を一巡したので、まとめたものを作りたいと考えています。

生活支援体制整備事業企画会議に参加 【福祉部会】 10月12日 「高齢者の生活を支援するための体制を整え備えること」をテーマに企画会議に多くの部員が参加しました。市からの事業説明や下小町と田口町の取組みが発表され、今後の事業の進め方などについて活発な意見が交わられました。

赤城白川の源流を訪ねる会を開催 【自然環境部会】 6月30日 今年の源流は、一昨年より少し沢を下った所にありました。平地は曇り日でしたが、気温も湿度も低い大自然の中で気持ちの良い汗を流しました。赤城大沼用水の取水口や白濁分水工も見学しました。

なんきつ 地域づくり通信 第20号 2019年1月1日号 (2)

鎌倉中の 赤城白川河川清掃活動 10月5日 鎌倉中一年生や先生と龍蔵寺町の皆さん約140人が赤城白川河川の紅葉の集積作業やごみ拾いを行いました。恒例の清掃活動に真剣に手際よく取り組んでいました。

中学生による地域活動 南橋中の 橋山環境整備共同作業 10月16日 南橋中の一年生や先生と地域の皆さん約240人が、橋山の草刈や集積の清掃・架設、のぼり旗や看板の設置などの作業を行いました。身近な橋山の自然を学習しながら、自然の大切さを学びました。

【自然環境部会】 橋山ヤマザクラ 植樹記念祭 11月24日 ヤマザクラに冬支度をさせて…来春も満開の花が咲きますように!

橋山自然観察会 11月3日 橋山の自然の不思議や知恵を学びました。

田口菜の種まきを実施 【花・緑いっぱい部会】 10月6日 種まきには絶好の秋晴れのち、菜の花プロジェクト会員やエコクラブのこども連など46人が参加し、6反程の畑に菜種をまきました。来春の摘み取りや花見が楽しみです。

【ごみ減量・リサイクル部会】 リサイクル活動の 先進地を視察 11月9日 松本市の不用資源3R事業(回収・再利用・再生)と農野市の生ごみの堆肥化に取り組んでいる団体を視察しました。どちらもごみ減量に取組む大変な活動ですが、すごい熱意と行動力を感じました。

「親子で石鹸づくり教室」を開催 7月7日 廃食用油から石鹸を作る教室に5組の家族が参加。緊張しながらも楽しく作業をしていました。

30年度 南橋公民館 4月～9月 回収実績 紙リサイクル庫

- *新聞紙 16,180 kg
- *雑紙 15,390 kg
- *アソビ紙 6,110 kg
- *クワブル 6,220 kg
- *紙ハコ 183 kg
- *古薄紙 5,950 kg
- 合計 52,030 kg
- 廃食用油 1,162 kg

第13回地域づくり推進大会を開催します
…3月9日(土) 午後2時 南橋公民館ホール…
恒例の部会報告、中学生の地域活動、エコクラブの活動発表のほか、特別講演会を行う予定です。

編集を終えて……今回の地域づくり通信が、第20号の発行となり成人式を迎えました。秋の南橋地区地域探検隊が、今年度の関根町・南橋町で14町を一巡できました。各町自治会・生涯学習推進委員会の役員の方には、貴重な資料づくりから当日の運営と大変お世話になりました。この貴重な資料を有効活用する取組みが必要ですが、年号が替わる来年度からその取組みが始められればと思っています。【編集】

お気づきの点は、南橋市民サービスセンターTEL231-2376

推進大会

第13回南橘地区地域づくり推進大会を開催

3月9日（土）

3月9日（土）南橘公民館ホールに180人余りの方が参加し開催されました。開会行事に引き続き、なんきつこどもエコクラブ、南橘中・鎌倉中学生徒による活動発表、また、5部会の取組み報告があり、平成31年度の事業計画と地域づくり宣言が採択されました。

今回の特別講演は2部構成で、1部では、「誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり」をテーマに講演と活動発表を、2部では落語を聞いていただきました。「平成」の最後を心温まる笑いで締めさせていただき、新元号の世が希望いっぱいスタートできそうです。

○特別講演

1部 講演：誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくり～交流・見守り・支え合い～

前橋市社会福祉協議会南橘地区リーダー 須田亜衣さん

活動発表：下小出町の取り組み

下小出町副自治会長 奥野末廣さん

同町民生児童委員 角田 勇さん

2部 落語： 演目「まんじゅうこわい」

11代目 翁家さんまさん

（前橋市社会福祉協議会地域福祉課長 北川公啓さん）



午後2時開会 角田会長のあいさつと来賓・部会長のみなさん



忙しい公務の中駆け付けていただいた山本市長さんのあいさつ



なんきつこどもエコクラブの
こどもたち13人による
活動発表



南橘中学生徒6人による活動発表
「橘山の清掃活動」



南橋中生徒4人による活動発表
「鎌倉中が取り組んでいる地域ボランティア活動」



5部会の活動報告
宮本自然環境部会長から報告



特別講演第1部の市社協須田さんの講演と
下小出町の活動発表（奥野さん・角田さん）



特別講演第2部の落語
「まんじゅうかわいい」（翁家さんまさん）

その他 多くの活動に参加

「まえばし地域づくり推進大会 2018」に参加

6月17日（日）

今年は、呼称を「推進大会」に改め、中央公民館を会場に市内23の地域づくり協議会の関係者による内部的な開催となりました。活動の活性化や充実、活動での課題解決を図ることを目的とし、事前に設定した5つのテーマごとに分かれ、グループ討議、意見交換、ワークショップなどを行いました。

南橋地区では、「環境」の分科会に参画し、午前の部で、宮本自然環境部会長が「赤城の自然」について、午後の部で貝瀬ごみ減量・リサイクル部会長が「ごみ減量化」について、それぞれ意見発表しました。



宮本部会長の紙芝居を使っでの発表



貝瀬部会長のパネルを使っでの発表

つつじ等の植栽活動に参加

7月10日（火）

富士見町赤城山地内（昭和の森水路沿い、旧料金所北水路沿い）で開催された、赤城大沼用土土地改良区主催のつつじ等の植栽活動に4名が参加しました。この活動は、赤城山を花と緑でいっぱいにし自然環境の保全保護を推進するため毎年実施され今年で9回目となります。今年も植栽には、改良区組合員、県や市の職員、各種団体のボランティアなど100人余りが参加しました。



みんなで つつじの苗木や水仙・彼岸花の球根を植えました

「白樺牧場のれんげつつじを守るボランティア」に参加

9月9日（日）

富士見町赤城山新坂平（旧白樺牧場内）で開催された、赤城山観光連盟主催（前橋市後援）の「白樺牧場のれんげつつじを守るボランティア作業」に、4名が参加しました。この作業は、白樺牧場のれんげつつじ群生地つつじに絡み付き生育に悪影響を及ぼす野ばら等を切除するとともに、繁茂する雑草等を取り除くことにより、県花であり本市の貴重な観光資源であるれんげつつじの健全な生育環境を保護することを目的とし実施されているもので、赤城山観光連盟、県や市の職員、地区の自治会連合会や地域づくり協議会などの各種団体から、80人余りの人が参加しました。



南橘地区からの参加者



れんげつつじの枯れ枝や蔓バラなどを除去